

名古屋大学 宇宙地球環境研究所 附属飛翔体観測推進センター
地球水循環観測推進室任期付正職員の公募

1. 公募人数：研究員または特任助教（任期付正職員）若干名
2. 職務内容：当研究所附属飛翔体観測推進センター地球水循環観測推進室では、気象レーダ、航空機、衛星などによる観測的研究と雲解像モデルを用いた数値モデリング研究により地球表層の水循環研究を行うとともに、国内4大学連携によるバーチャルラボラトリー[†]の活動を推進しています。本公募では次の2つの研究内容のどちらかに該当する人材を求めています。
 - (1) 当研究所の開発をしている雲解像モデルCReSSの利用に精通しており、それを用いたシミュレーションやデータ同化により台風や豪雨の研究を行う方。
 - (2) 雲や降水を観測する偏波レーダの観測とデータ利活用によりメソ降水系の観測的研究を行う方。本公募の研究員および特任助教は、上記の研究を推進するとともに、4大学連携によるバーチャルラボラトリーの発展に貢献していただきます。
3. 勤務条件：(1) 給与：年俸制（本人の経験等を勘案して、東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程に基づき決定します。）
※通勤手当は別途支給（支給要件あり。上限55,000円/月）
 - (2) 加入保険：文部科学省共済組合（健康保険、厚生年金）、雇用保険、労災保険
 - (3) 勤務時間：週38.75時間勤務を基本とした裁量労働制適用
4. 応募資格：(1)博士の学位を有していること。
(2)着任予定時に主たる職、もしくは大学院生、研究生等の身分を有していないこと。
5. 雇用期間：2021年8月1日以降の着任可能な日から2022年3月31日まで。ただし、業績および予算状況により延長の可能性があります。
6. 提出書類：(1)履歴書
(2)研究歴（これまでの研究内容の概要を含む。A4で1枚程度）
(3)研究論文リスト（査読論文、査読なし論文、学会発表を区別すること）
(4)着任後の研究計画と抱負(A4で1枚程度)
(5)本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先
(6)主要論文のpdf、2編
(7)着任可能日

7. 選考方法：書類選考を原則とするが、必要に応じて面接を実施し、採否を決定します。

8. 応募締切: 2021年5月28日(金)必着

9. 応募書類の送付先：

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町
名古屋大学 宇宙地球環境研究所
飛翔体観測推進センター長 高橋暢宏
E-mail: ntaka@nagoya-u.jp

封筒の表に「任期付正職員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください

10.その他：上記の公募に関連して提出されたすべての個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、すべての個人情報は責任を持って破棄いたします。また、本研究所では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取り組みについては、以下のURLをご覧ください。<http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

†：国内4大学連携によるバーチャルラボラトリー(VL)では、東京大学大気海洋研究所(AORI)、千葉大学環境リモートセンシング研究センター(CEReS)、東北大学大気海洋変動観測研究センター(CAOS)と名古屋大学宇宙地球環境研究所地球水循環観測推進室が連携活動を行っています。

宇宙地球環境研究所のホームページ

<http://www.isee.nagoya-u.ac.jp/>

地球水循環観測推進室のホームページ

<http://coso.isee.nagoya-u.ac.jp/hyar1.html>